

令和8年熊本地震災害 大分県支部の活動

令和8年7月28日に発生した熊本県での地震により、甚大な被害が発生いたしました。
このたびの災害で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当支部では、これまでに救護班3班を派遣しました。

また、九州各県支部と協力して安眠セットやタオルケット等の救援物資の調整を行い、
当支部からは安眠セット400セットを提供しました。これら救援物資は必要に応じて避難所などに届けられています。（令和8年8月17日現在）



避難所で巡回診療を行う救護班（氷川町）



避難所で巡回診療を行う救護班（八代市）



避難所の区画整理を行う救護班（八代市）



保健所チームと避難所アセスメントを行う救護班（氷川町）



大分DMATとしても職員を派遣

**こうした活動が展開できますのも皆様のご支援の賜物です。
赤十字活動を支えてくださる皆様に心より御礼を申し上げます。**

